

広報

おおくら

No. 714
平成 31 年



むら美しく・人いきいき・キラリおおくら

雪と生きる。雪をいかす。

今月の広報おおくら

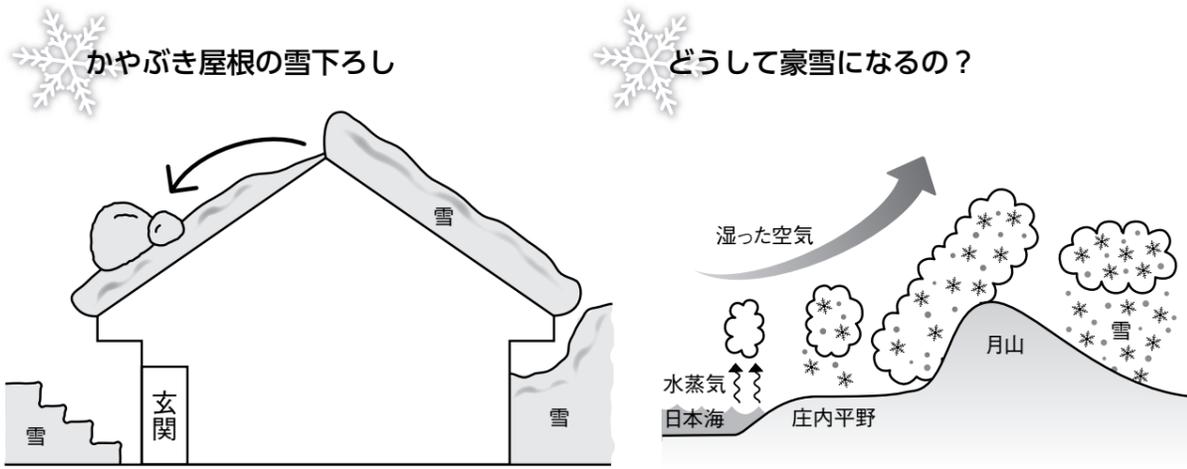
- 02 雪と生きる。雪をいかす。
- 06 村職員給与等のあらまし
- 09 村からのお知らせ

— 豪雪地の昔と今 —

雪と生きる。雪をいかにす。



全国的に豪雪地として知られる大蔵村。特に、村の南部の四ヶ村や肘折では多い年で4mを越える雪が降り積もります。スノーダンプで家のまわりの雪をかき、道路はロータリー除雪車などで除雪され、車で移動できる。これが今の冬の日常です。しかし、数十年前を振り返ると今の風景とはまったく違う日常でした。今回の特集では、豪雪地大蔵村ならではの雪とともに生き、雪をいかにす取り組みについてお伝えします。



昭和時代の雪踏み
大雪のときには、一昼夜で50センチ以上の雪が降り積もりました。ブルドーザーなどによる機械除雪が普及するまでは、人の手でそれだけの雪を取り除くことはできませんでした。そこで、道を確保するために、かんじきを履いて雪を踏み固める「雪踏み」と呼ばれる作業が行われていました。子どもたちの登下校に合わせて、大人たちは朝夕「雪踏み」を行わなくてはなりません。どこまで雪踏みをするかは、家々で決まっています。近隣同士が協力しながら、ひとつの道をつないでいたといえます。

昭和時代の雪下ろし・雪かき
トタン屋根にかわるまで、ほとんどの家がかやぶき屋根でした。そのためひと冬に何回も屋根の雪下ろしをしなければなりません。雪は積もるにつれて圧縮され、雪の重さが増すことで家がつぶれてしまう恐れがあったからです。スコップを使い、屋根の上の方から順々に雪を下ろしていきまし。この頃、冬は出稼ぎにでかける人も多かったため、家に残る家族で家を守っていたといえます。今のように除雪機械もなかったため、家の周りにはたくさん雪が覆われていました。玄関から外へ出るために、階段をつくって出入りしていたそうです。

豪雪の記録
平成30年2月13日、気象庁の地域気象観測システム（アメダス）の肘折観測所で積雪深44.5センチを記録し、13年ぶりに最高積雪深が更新されました。肘折観測所では昭和57年から積雪深の計測を行っており、これまでの積雪深の年平均は32.7センチ、年間降雪の合計は10メートルから20メートルにも達します。気象庁の観測所が設置される以前には、昭和49年2月14日に470センチの積雪深となったという記録もあり、この時の大雪は「四九豪雪」とも呼ばれました。

月山がもたらす大雪
日本海側は雪が多い傾向があります。その中でも大蔵村の肘折温泉や西川町の月山志津温泉は国内でもトップクラスの積雪量を誇ります。冬の湿った空気が強風になり、日本海から庄内平野を通りぬけ、大量の水分を含んだまま月山までやってきます。月山西側の切り立った急崖地形にぶつかると雪雲となり、これにより大雪となります。月山の標高は1984メートルと国内の山々と比較してもそれほど高い山ではありませんが、断層活動によって山体の半分以上が崩れ、現在のようになり西側が険しく切り立つ地形となりました。この険しく切り立った地形により大雪がもたらされているのです。



四ヶ村地区での昭和の頃の冬の暮らしを聞きました
木でスキーをこへでもらって滑ったものだったな～

昔は除雪がなかったから、今よりも雪が多いように感じた。学校へ行くときも、吹雪になると大人と一緒に歩いて、通る道の雪を踏んでくれた。膝ぐらいまでの長さがあるゴザ帽子を頭にかぶって、ミノを着て、つまごわらじを履いて、学校へ通っていた。小学5年生くらいからは木でつくってもらったスキーで学校へ行っていた。学校から帰ってきてもスキー乗りをしていて、棚田でもどこでも滑っていた。その頃は、郵便屋さんもかんじきやスキーを履いて配達していたものだったな。



長南友藏さん(豊牧) 中島岩雄さん(豊牧)



つまごわらじ



— 昭和40年代の様子 —
① 肘折温泉地内の雪洞(トンネルを掘って通路にしていた) ② 屋根の雪下ろし ③ 湯の台で立ち往生した山交バス ④ 登校の様子 ⑤ 雪道で連なる車 (提供：肘折歴史研究会)

VILLAGE NEWS

大蔵村消防団が
平成30年度総務大臣感謝状を受賞

平成30年12月20日(木)、平成30年度総務大臣感謝状贈呈式が総務省(東京都)で行われ、村消防団を代表し団長の須藤敏彦さん(平林)が贈呈式に参加し、石田真敏総務大臣より感謝状を授与されました。

総務省では、全国の消防団を対象に消防団員数が相当数増加し、地域防災力の向上に大きく貢献した消防団に対して、総務大臣感謝状を贈呈しています。本村は、災害時の消防団の人員不足を補うことを目的に機能別消防団を設立し、団員数が増加したことが評価され、今回の受賞となりました。



▲ 総務大臣感謝状の贈呈を受ける団長の須藤敏彦さん

もがみ中央農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会
山形県本部より村へカーブミラー4基が贈られる

平成30年12月12日(水)大蔵村役場で、もがみ中央農業協同組合の阿部直人代表理事副組合長より村へカーブミラー4基が贈られました。これは、地域の交通安全に役立ててもらおうと、もがみ中央農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会山形県本部より毎年ご寄贈いただいています。

今回いただいた一面鏡丸型のカーブミラー4基は村内の破損したカーブミラーと順次取り替えを行います。ご寄贈ありがとうございました。



やまがた攻めの米づくり日本一運動最上地域本部 食味コンクールで
角川憲一さん(比良稲沢)が最優秀賞、斉藤徳美さん(合海)が優秀賞を受賞



▲ 角川憲一さん(比良稲沢) ▲ 斉藤徳美さん(合海)

米の品質・食味改善の意識向上を図ることを目的に開催されている、最上地域本部食味コンクールのはえぬきの部で角川憲一さんが最優秀賞、斉藤徳美さんが優秀賞を受賞しました。50年以上の米づくりの経験を持つ角川さんは「水管理に気を配っており、深水栽培を実践している。今回の受賞はとても嬉しく、農家冥利につきる」と受賞の感想を話してくれました。村の農業の担い手としても活躍している斉藤さんは「有機肥料を使っており、土づくりに力を入れて米づくりを行った」と米づくりのこだわりを話してくれました。



大蔵村に暮らす私たちにとって、雪は切っても切り離すことのできないものです。雪が降り積もると、夜が明ける前から除雪作業車による道路の除雪が始まり、家々の雪かきも朝夕と行われ、雪に追われて生活することも多くなります。しかし、追われるだけでなく、その雪を楽しむ、そして生かす肘折での取り組みがあります。

地面出し競争 World cup in 肘折
地面出し競争は肘折小中学校で28年間続いた雪上運動会の競技の一つでしたが、学校の閉校後は、村総合型地域スポーツクラブ「Oh!蔵SPORT」が競技を引き継ぎ、毎年2月の第4日曜日に開催しています。競技の内容は、スコップとスノーダンプを駆使して、雪を掘って地面を出し、その土を届けるまでの時間を競うというもの。年々参加チームが増え、日本各地さらには海外から30チーム以上、約200名が参加する大会となっております。雪の量や固さを見極め、地面までの雪の層を予想しながら掘り進めることが重要で、知力と体力、そして道

豪雪を楽しみ、そして生かす

具を使いこなす技が求められます。地面出し競争は、豪雪地で暮らす人々の除雪の技術とノウハウが結集された競技ともいえます。これまで、地元チームが優勝していることもその理由のひとつでしょう。第10回大会となる今年は、どんな熱い戦いが繰り広げられるのでしょうか。

ドカ雪・大雪割キャンペーン
大雪をプラスにとらえられないかという発想で生まれた「ドカ雪・大雪割キャンペーン」。このキャンペーンは大雪になればなるほど、宿泊料や買い物割引になるサービスで肘折温泉の旅館19軒と商店が参加し、今年で4回目となります。昨年は最高積雪深を更新したことで、大雪割が適用され旅館の宿泊料が無料となり、大雪にも関わらず、全国各地からの宿泊客で賑わいました。

大蔵村は雪が多い分、苦勞も大きいですが、この雪は村の大きな魅力でもあります。今回お伝えした取り組みは、日本屈指の豪雪地だからこそ取り組みといえるのではないのでしょうか。

大雪も大蔵村にとっては大切な観光資源

「雪が多い肘折を見たい」 そんな声をいただいています

4年ほど前に、最上地域観光協議会の観光プロデューサーから、肘折の大雪を生かす取り組みができないかとアドバイスがあり、そこから「ドカ雪・大雪割キャンペーン」が始まりました。例年、雪の多い1月から2月の観光客数は減少しますが、最高積雪深を更新した昨年は全国ニュースで度々肘折の大雪が報道されたこともあり、観光客数が増えました。お客様からは「雪の降る中を歩いてみたい。雪の多さを体験し

てみたい」という声が多く聞かれます。夏よりも冬の肘折を訪れたいという声には驚いています。観光客のみなさんは、雪の壁の写真を撮るなど思い思いの肘折の冬を味わっているようです。雪が多いことは確かに大変なことですが、雪を観光資源ととらえると良い面にも気づくことができました。今後も多くの方に冬の肘折温泉に訪れていただけるように様々な工夫をこらした取り組みを行っていきます。



大蔵村観光協会
会長 木村 裕吉さん(肘折)



村職員給与等のあらまし

大蔵村職員の給与と人事行政の運営等の状況についてお知らせいたします。
職員の給与は、国家公務員の人事院勧告や山形県人事委員会勧告、また他の自治体との均衡を考慮し、村議会の審議を経て村条例で定められています。

1. 職員数の状況

■職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	主な増減理由
村長部局	73人	75人	-2	
一般会計	55人	56人	-1	調理師の欠員不補充
特別会計	11人	12人	-1	看護師の欠員不補充
公企等特別会計	7人	7人	0	
議会事務局	1人	1人	0	
教育委員会	12人	12人	0	
計	86人	88人	-2	

(注) 教育長を含む

■一般行政職の級別職員数 (平成30年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	13人	26.5%
2級	主任	4人	8.2%
3級	係長	12人	24.5%
4級	主査	8人	16.3%
5級	課長補佐	3人	6.1%
6級	課長	9人	18.4%
計		49人	100.0%

(注1) 級区分は、大蔵村給与条例によるもの
(注2) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務

2. 給与のあらまし

■人件費の状況 (普通会計決算 平成29年度)

住民基本台帳人口 (平成30年3月31日)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 28年度の人件費率
3,302人	4,571,451千円	108,579千円	764,079千円	16.7%	19.9%

■職員給与費の状況 (普通会計決算 平成29年度)

職員数	給与費				職員1人当たりの 給与額
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
81人	299,452千円	58,636千円	114,720千円	472,808千円	5,837千円

■職員の平均給料・平均給与月額及び平均年齢 (平成30年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
大蔵村	305,800円	357,171円	39.8歳	289,100円	305,069円	44.3歳
山形県	340,900円	424,600円	44.6歳	336,500円	377,100円	49.8歳

■職員の初任給 (平成30年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	大卒	高卒
大蔵村	171,300円	149,300円
山形県	182,100円	149,300円
国	179,200円	147,100円

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額 (平成30年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職
	大卒	高卒	高卒
10年以上15年未満	277,600円	-	-
15年以上20年未満	322,200円	277,600円	285,800円
20年以上25年未満	364,400円	340,300円	297,400円

■特別職の報酬等 (平成30年4月1日現在)

区分	月額
給料	村長 820,000円
	副村長 620,000円
	教育長 575,000円
報酬	議長 310,000円
	副議長 250,000円
	議員 230,000円
期末手当	村長 6月期 月額×1.4×1.55月分 副村長 12月期 月額×1.4×1.7月分 教育長 計 月額×1.4×3.25月分 議長 副議長 議員

■職員の期末・勤勉手当 (平成30年4月1日現在)

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.9月分
12月期	1.375月分	0.9月分
計	2.6 月分	1.8月分
その他	職制上の段階、職務の級等による加算措置有り	

(注) 国の職員と同じ支給率となっています。

■職員の退職手当 (平成30年4月1日現在)

区分	大蔵村		国の制度	
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
支給率	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	村と同じ
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	村と同じ
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	村と同じ
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	村と同じ
その他加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)		定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)	

■各種手当 (平成30年4月1日現在)

区分	大蔵村	国の制度
扶養手当	・配偶者 6,500円 ・扶養親族たる子 10,000円 ・その他扶養親族 6,500円 (扶養親族たる子のうち満16歳の年度初めから満22歳までの子につき5,000円加算)	左に同じ
住居手当	・借家限度額 27,000円 (単身赴任手当受給職員で配偶者が借家に居住する場合は上記の額の2分の1)	左に同じ
通勤手当	・交通機関利用 限度額 55,000円 ・交通用具利用 限度額 37,200円	異なる

3. 人事行政の運営等の状況 (平成29年度)

■勤務時間の状況

勤務を要する日 毎週月曜日から金曜日までの5日間(国民の祝日及び12月29日から1月3日までを除く)
勤務時間 8:30~17:15 (休憩時間12:00~13:00)

■休暇取得状況

年次有給休暇 20日の年次有給休暇を付与 (平成29年実績: 平均取得日数11.6日)

■職員研修の状況

最上広域市町村圏事務組合 (新規採用職員研修) 9名受講
山形県市町村職員研修所 (係長級職員研修、接遇研修等) 20名受講

■職員の分限及び懲戒処分の状況

分限処分	職員の勤務実績が良くない場合や心身の故障の場合などの処分	免職	休職	降任	降給
		0人	0人	0人	0人
懲戒処分	法令違反や全体の奉仕者としてふさわしくない非行があった職員の処分	免職	停職	減給	戒告
		0人	0人	0人	0人

確定申告の医療費控除について

住民税務課 税務係 ☎75-2103(内線251)

▶医療費控除の明細書記入例

平成30年分 医療費控除の明細書

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

住 所	山形県上郷大蔵村大字清水2528	氏 名	大蔵 太郎
1 医療費通知に関する事項			
医療費通知(※)を添付する場合、右記の1~3を記入します。 ※医療費控除が実行される医療費の額を通知する書類で、次の4項目が記載されたものを用います。 (※ 健康保険組合が行う「医療費のお知らせ」) ① 被保険者の氏名、② 医療を受けた年月、③ 医療を受けた品名、④ 医療を受けた期間、⑤ 診療・薬剤の名称、⑥ 診療費等の支払った医療費の額、⑦ 保険者の名称			
11	11のうちその年中、実際に支払った医療費の額	12	12のうち生命保険や社会保険などで控除される金額
13	13	14	14
2 医療費(上記1以外)の明細			
11	2	3	4
太郎	診療所	診療・治療	10,000
香子	診療所	診療・治療	13,000
春男	〇〇医院	診療・治療	268,000
次郎	〇〇病院	診療・治療	300,000
2の合計 591,000			
医療費の合計 A 591,000 B 100,000			
3 控除額の計算			
支払った医療費	591,000	A	医療費控除額は「所得から差し引かれる金額」に相当する「医療費」の医療費控除額に相当します。
控除額	100,000	B	
差引金額	491,000	C	控除額を「所得金額」の合計欄の金額に転記します。 (※) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。 ・ 退職所得及び山林所得がある場合・・・その所得金額 ・ 控除額が所得金額の1割を超える場合・・・その所得金額 (※) 控除額が所得金額の1割を超える場合は、申告書表(表)「所得金額」の「4割超損失を差し引く計算」欄の①の金額に転記します。
所得金額の合計額	6,504,774	D	
D × 0.05	325,238	E	控除額を「所得金額」の合計欄の金額に転記します。
控除額	100,000	F	
医療費控除額	391,000	G	

▶医療費控除について

平成30年1月1日から12月31日までの間に自己または自己と生計を一にする配偶者やその他親族のために医療費を支払った場合、その支払った医療費が一定の額を超えるときは、所得の控除を受けることができます。

▶医療費控除の明細書の添付が必要です

平成29年分の確定申告から、領収書の提示・添付が不要となり、明細書の提出だけで医療費控除を受けることができるようになりました。さらに、健康保険組合などから送られてくる「医療費のお知らせ」を明細書に添付するだけでも医療費控除を受けることができるようになりました。申告時の待ち時間短縮のためにも、明細書の作成をお願いします。

(注) 医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります。税務署等から求められたときは、提示または提出しなければなりません。
(注) 従来の医療費控除とセルフメディケーション税制による控除のどちらかを選択してください。



▲ 薬剤師体験では調剤業務を体験しました



▲ 健康のためにも野菜は1日350g食べましょう



▲ 無病息災などを祈り、行者が温泉街を練り歩きました



▲ 一枚一枚丁寧に作業が行われました

医療のしごとを知ろう

12月20日(木)、大蔵小学校の5・6年生を対象に進路を考える学習会が行われました。最上地域の医療従事者が少ないことから、医療従事者を目指すきっかけづくりを目的に最上総合支庁が主催したものです。薬剤師、看護師、理学療法士、介護福祉士に従事している4名の方を講師に招き、児童たちはそれぞれ2つの職業を体験しました。看護師の菅原祐祐さんは「看護師は患者さんの一番身近な存在。ありがとうと言われたときはうれしい」と児童たちに話していました。

お父さんの料理教室

12月20日(木)、赤松生涯学習センターでお父さんの料理教室が開催されました。この料理教室は、健康や料理に興味のある料理初心者の男性の方を対象に毎年開催されており、村食生活改善推進員4名の協力を得て10名の参加者が調理実習を行いました。生活習慣病についての学習も行われ、食事の基本である主食・主菜・副菜のバランスがとれた、キャベツとシラスのワンポットパスタ、豚肉と長芋の西京炒め、たことキャベツのマリネの3品の調理が行われました。

無病息災を祈って 肘折さんげさんげ

1月7日(月)、肘折温泉で出羽三山の年越し行事である肘折さんげさんげが行われ、白装束に身をつつんだ行者10名が五穀豊穡・無病息災を祈願し、温泉街を練り歩きました。90kgのもち米を使った餅つきも行われ、来場者へあんこ餅と納豆餅がふるまわれました。福島県から観光で訪れた佐藤祥子さんは「本で肘折さんげさんげのを知り、この行事に合わせて宿泊しました。つきたてのお餅もとてもおいしい」と話してくれました。

障子の貼りかえボランティア

1月17日(木)、赤松生涯学習センターで新庄・最上地域シルバー人材センターの会員による障子の貼りかえボランティアが行われました。会員5名で2時間半かけて2種類の大きさの障子8枚の貼りかえを行いました。会員の方は「障子貼りは、基本を守って一枚一枚心をこめて貼ること」と障子貼りのコツを教えてくださいました。赤松生涯学習センターの和室の障子は数年ぶりに貼りかえが行われ、きれいになりました。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました!

村社会福祉協議会 ☎75-2104(内線273)

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございました。

▶赤い羽根共同募金 ご寄附合計 626,800円

地域福祉活動やじぶんのまちを良くするしくみとして活用され、災害の際には地域を越えて被災者を支えあうしくみとしても役立っています。

▶歳末たすけあい募金 ご寄附合計 442,900円

村の社会福祉協議会で配分委員会を開催し、村内の要介護・支援高齢者、身体障がい者の方々や翠明荘などの最上管内福祉施設に配分しております。

入札参加資格審査申請の受付について

地域整備課 維持管理係 ☎75-2102(内線223)

平成31年・32年度に村が発注する建設工事、測量・コンサルタント、物品役務等の入札参加資格審査の申請を受け付けます。

▶受付期日

2/1(金)~2/28(木)
9:00~12:00/13:00~17:00
※土日祝日を除く(郵送可)

▶有効期限

平成31年4月1日~平成33年3月31日(2年間)
※ 詳しくは、村ホームページをご覧ください。

お知らせ

第39回大蔵村健康のつどい

- とき 3/3(日)9:30～
受付 9:00～
 - 場所 大蔵村中央公民館
 - スローガン
歯っぴーで おいしく食べて
豊かな人生
 - 内容
中尾彬、池波志乃 夫妻による
トークショー、口腔衛生優秀者・
スポーツ功労賞の表彰式、村内保
育所園児によるお遊戯発表、村芸
術文化協会発表、健康づくり推進
委員による寸劇など
- ☎ 役場健康福祉課健康衛生係
☎75-2104 (内線271)

年金の相談は
ご予約をお願いします

- 新庄年金事務所では、相談窓口
の混雑を避けるため、相談や手続
きの予約を実施しています。
- 予約相談の実施時間
 - ・月曜日 8:30～18:00
 - ・火～金曜日 8:30～16:00
 - ・第2土曜日 9:30～15:00
- ※予約は相談日の1か月前から前
日まで受け付けています。予約
の際は、基礎年金番号のわかる
年金手帳や年金証書をご準備く
ださい。
- ※予約は「予約専用電話」または
新庄年金事務所まで
- 予約専用電話 0570-05-4890
- ☎ 新庄年金事務所
☎22-2050 (音声案内5)

新庄市夜間休日診療所

- 新庄市保健センター内に開設
☎29-6300
- 診療科目 内科・小児科
 - 受付時間
夜間診療(月～土曜)
18:30～21:00
休日診療(日曜・祝日・12/31～1/3)
8:30～11:30/13:00～16:30
 - 問合せ先
新庄市健康課健康推進室 ☎22-2111

かつろくスペナビ講座
受講生募集のご案内

- 最上地域から見ることのできる
星空や宇宙についてのお話をでき
る方々を養成する講座です。星に
ついて3日間学習し、実技試験を
経てプラネタリウムの操作や星を
みる観望会等に参加いただきます。
星空に興味がある方、星のことも
もっと知りたい方、ぜひご参加く
ださい。
- とき
2/28(木)、3/1(金)、3/6(水)
18:30～20:00
 - 場所
最上広域市町村圏事務組合
教育研究センター
 - 応募資格 高校生以上
 - 応募人数 先着10名
 - 参加料 無料
 - 申込方法
電話で氏名・住所・電話番号を
お知らせください
 - 募集締切 2/15(金)
- ☎ 最上広域市町村圏事務組合
教育研究センター ☎32-1888

登記相談は予約制です

- 法務局新庄支局では、相続や売
買などの登記に関する相談につい
て、待ち時間なくご利用いただけ
るように予約制としています。
- 予約のお申し込み方法
法務局新庄支局窓口または電話
でお申し込みください。
- ※ご予約がない場合は、しばらく

編集
後記

時代の流れとともに
大蔵村での冬の暮ら
しも変化を遂げてきま
した。取材の中で「電柱の上に腰
掛けて休憩したものだった」とい
う昭和の冬のエピソードを聞かせ
ていただきました。もちろん、今
のようなコンクリート製の電柱で
はなく、木製の電柱で今よりも高
さは低いとのことでしたが、電柱の

お待ちいただくか、別の日時と
なりますのでご了承ください。

☎ 法務局新庄支局
☎22-7528 (音声案内2)

JR新庄駅東口駐車場
一部閉鎖のお知らせ

ゆきみらい2019 in 新庄と第48
回新庄雪まつりの開催及び準備の
ため、JR新庄駅東口の大規模駐
車場の一部が閉鎖されます。期間
中は駐車場が非常に混雑するこ
とが予想されますので、時間に余裕
を持ってご利用ください。

- 期間
2/4(月)～2/10(日)
- 一部閉鎖箇所図



☎ 新庄市役所都市整備課
雪対策室 ☎22-2111

放送大学
平成31年度4月生募集

- 放送大学はBS放送やインター
ネットを通して学ぶ通信制の正規
の大学です。
- 出願締切
第1回募集 2/28(木)
第2回募集 3/17(日)
- ☎ 放送大学山形学習センター
☎023-646-8836

上に腰かけられるほどの雪が降り
積もっていたことにとっても驚きま
した。冬に着るものや履くものか
ら冬を乗り越える工夫を知ること
ができ、懐かしい大蔵村の冬を
垣間見たような気がしました。2月
に入り、例年最も積雪の多い時期
となりましたが、健康にそして安
全に冬を乗り越えたいものですね。
春の訪れが待ち遠しいですね。

大蔵村環境衛生通信 vol.58

スプレー缶やガス缶は資源ゴミに出しましょう

▶スプレー缶やガス缶の捨て方を間違えると危険!



スプレー缶やガス缶を燃やせないごみ袋に
入れて出すと、ゴミ収集車で圧縮されて運ば
れることになります。ゴミ収集車の中で缶が
割れて車内にガスが充満し、爆発や炎上する
おそれがあります。大蔵村においても、過去
に数回事故が発生しており、大変危険です。

▶スプレー缶やガス缶は穴を開けずに資源ゴミへ

ヘアスプレーなどのスプレー缶
や卓上コンロなどに使われるガス
ボンベの缶はできるだけ使いき
って、穴を開けずに資源ゴミ(缶の
回収日)にお近くのゴミステーシ
ョンのカゴやコンテナに出しましょう。



資源ゴミとして出されたスプレー缶やガス缶はゴミ収集トラ
ックで、圧縮されることなくリサイクルプラザもがみへ運ばれ
ます。リサイクルプラザもがみに運ばれた後は手選別で一つひ
とつチェックをし、安全にガス抜きが行われます。
※缶のキャップ先端についているプラスチックはケガをしない
範囲でなく、燃えるごみとして出しましょう。

☎ 役場健康福祉課 健康衛生係 ☎75-2104 (内線271)

読んであげたい今月の1冊に

絵本とお話の会 フレデリック

📖 今月の1冊 📖

「おふくさん」

作 服部美法



(大日本図書)

ある山のおくにおふくさんた
ちはにぎやかにすんでいます。
そこへ、こわいおにがやってき
ます。おふくさんたちはおにを
わらわせようというんな手をつ
かいますが、わらってはくれま
せん。でも、おふくさんたちは
へいきのへっちゃら。さいごの
さいごに、おにはこらえきれず
とうとうわらってしまいました。
わらうかどにはふくきたる。

- みなさんもわらってすごせま
すように。
- 中央公民館でかりることができます
- 読み聞かせ時間 2分

戸籍の窓

12月16日～
1月15日届出分

誕生おめでとう

地区	お名前	保護者名
白須賀	早坂 柚南ちゃん	雄 喜
大坪	高橋 来誓くん	拓 也

お悔やみ申し上げます

地区	お名前(年齢)	世帯主
肘折	八鍬 秀行(95)	博 幸
白須賀	門脇 静子(99)	良 一
柳 渚	高山イチヨ(77)	イチヨ

※届出の際に、掲載希望の確認を行って
います。担当窓口にお申し出ください。

人のうごき

平成30年12月末現在
()は昨年同期

世帯数	1,071戸	(1,084戸)
人口	3,262人	(3,346人)
男	1,616人	(1,648人)
女	1,646人	(1,698人)
出生	男 2人	女 2人 計 4人
死亡	男 4人	女 1人 計 5人
転入	男 3人	女 2人 計 5人
転出	男 1人	女 0人 計 1人

2月の予定

- 2日(土) 肘折幻想雪回廊
- 6日(水) 大蔵小学校新入生一日体験入学
- 8日(金) 大蔵小学校スキー記録会
- 9日(土) 肘折幻想雪回廊
- 11日(月) アットホームインディアカ大会
- 12日(火) 育児相談
- 14日(木) ヘルシーティース
- 16日(土) 肘折幻想雪回廊
- 24日(日) 地面出し競争World cup in 肘折



おおくらっ子 写真館



このコーナーでは、村内のこどもを紹介しています。
ご親戚、お友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！



★すきなもの
ニンジンちゃんごらふか



(合海) 加藤 陽菜ちゃん
(和平)

★すきなもの
ジェットコースターとアイス



(白須賀) 早坂 真吾くん
(和洋)



おおくらくんがみつけた
むらのみどり
おもしろい
おもしろい

今月の「みっどご、
おもしろい」

おもしろい

②8 赤松生涯学習センター

わいわい広場

わいわい広場に
やってきましたよ
みんなたくさん
あそんでるー



わーい！
ぼくもまかせてまかせて



みんなとお友だちに
なれてうれしかったな
また、あそぼうね！



ヨイショ
ヨイショ

ぼくもすべり台すべるぞー！
ん????
ぼくには小さすぎた・・・